

大阪港について

大阪港は、人口約2,100万人の近畿圏の経済活動や市民生活を支えています。現在、北米・豪州・アジアなど世界の主要港と約300便/月の定期コンテナ航路で結ばれており、中でも中国、東南アジアを始めとするアジア諸港とのコンテナ航路が充実しています。また、近畿圏の各地とは高速道路などの充実した交通ネットワークで結ばれています。大阪港の機能強化に向けて、引き続き、国際コンテナ戦略港湾施策に取り組み、利用者にとってさらに高水準な物流サービスを提供していきます。

■大阪港の取り組みに関すること

大阪市港湾局 計画整備部 振興課

TEL: 06-6615-7781

<http://www.city.osaka.lg.jp/port/>

■大阪港を仕出港とした海上冷凍混載輸送サービス提供事業の認定に関すること

阪神国際港湾(株) 大阪事業本部

TEL: 06-6615-7232

<http://hanshinport.co.jp/>



「関西・食・輸出推進事業協同組合」について

私たちは「日本の美味しいを世界の食卓へ」をスローガンに、関西から新たな食輸出のスタイルを創造する関西初の団体です。各専門分野に特化した食品のプロが集まり、共同で販売提案を行う事ができ、調理や物流などの多種多様なご要望・ご相談にも総合力でお応えすることが可能です。

関西・食・輸出推進事業協同組合

TEL: 06-4708-7084 <http://www.japan-foods.jp/>



食

の輸出をお考えの方へ

大阪港は食の輸出を考える企業様を支援します



大阪港では皆様のスムーズな輸出をお手伝い。

より多くの方々に日本の安心・安全から生まれた美味しい食品を味わっていただきたい。

そんな思いをかなえるためにも

スムーズに食品を輸出したいものです。

しかし、「食品の輸出」にはさまざまな規制に加え

輸送手配や通関等、煩雑な手続きが必要となります。

大阪港では、輸出に精通したプロフェッショナルが皆様をサポートします。



海上輸出の新機軸となる コストパフォーマンスに優れた 海上冷凍混載輸送サービスを 実現しました



日本のオイシイを
大阪港から
アジア各地へ

海上輸送の優位性

輸出は、輸送時間と物量で輸送方法が大きく異なります。食品の輸出には、海上輸送と航空輸送があります。大量に輸送する場合は海上輸送が最適。少量で鮮度が求められるものなら航空輸送となります。小ロット貨物の場合、海上輸送ではコンテナ1本分に満たないことから、航空輸送しか選択することができませんでした。

	海上輸送	航空輸送
メリット	・航空便より輸送運賃が安価 ・貨物へのダメージが少ない (温度・湿度差、衝撃)	・所要時間が短い ・生鮮食品輸送に適している
デメリット	・輸送時間が航空便より必要 ・小ロットの場合は高額であった	・輸送運賃が高額 ・海上輸送より温度・湿度差、 衝撃が大きい

海上輸送と航空輸送の一般的な特徴

混載により、コストパフォーマンスに優れた輸送を実現

穀物類や魚介類、加工食品など輸出する食品はさまざま。それだけに品質の維持管理のための温度や湿度にも注意が必要です。リーファー（冷蔵・冷凍）コンテナなら食品に最適な環境で安心して輸出できます。しかし、これまで1本のコンテナは1荷主が借りる必要があり、割高な運賃となっていました。そんな中で生まれたのが“海上冷凍混載輸送”サービスです。1本のコンテナに同じ輸送環境が必要な数社の冷凍小口食品で混載する。品質管理はもちろんコストパフォーマンスに優れた輸送方法を実現しました。



物流



EXPORT
COLLABORATION

大阪港と
関西・食・輸出推進協同組合
のコラボレーション

商流

輸出実務から決済代行などをサポート

関西・食・輸出推進事業協同組合では、認定事業者とタッグを組みスムーズな輸出を実行。輸出書類作成などの実務や輸出の際に気になる決済も協同組合が代行します。国内販売と同様の手続きとなりストレスなく安心して海外に進出できます。また、関西からの輸出品をまとめボリュームディスカウントを発揮。利益を追求しない組合だからこそ、他社に競争力のあるプレゼンテーションを提供することができます。

認定事業者が物流面をサポート

海上冷凍混載輸送サービスは、主に商流面をサポートする“関西・食・輸出推進事業協同組合”と大阪港のコンテナターミナルを運営する阪神国際港湾株式会社が認定した事業者4社が、小規模輸出事業をスムーズに実行できるよう物流面をサポートするものです。それぞれの専門性を駆使し、食品を輸出する事業者の皆様を支援。日本の食に関心を持つアジア市場に向けて大阪港から食品輸出に取り組む事業者の方々をサポートします。

認定事業者は 関西からの「食」輸出拡大を図ることを目的として、関西・食・輸出推進事業協同組合と阪神国際港湾株式会社との共同により、平成28年度において大阪港からの海上冷凍混載輸送サービスを行う事業者の募集を行ったものです。

認定事業者

株式会社 上組 大阪支店 食品輸出室
○主な仕向地 香港
〒552-0021 大阪市港区築港2丁目1番27号
TEL.06-6576-4135
E-mail:y_takeuchi@kamigumi.co.jp (担当:竹内)

内外トランスライン株式会社 輸出営業部
○主な仕向地 タイ(バンコク)
〒541-0052 大阪市中央区安土町3丁目5番12号 御堂筋安土町ビル3階
TEL.06-6260-4706
E-mail:e-magome@nti-naigai.co.jp (担当:馬込)

日本通運株式会社 大阪国際輸送支店
○主な仕向地 シンガポール
〒541-0056 大阪市中央区久太郎町4丁目1番3号 大阪御堂筋ビル5階
TEL.06-6120-8101
E-mail:re-hamuro@nittsu.co.jp, hie-okada@nittsu.co.jp (担当:羽室、岡田)

株式会社 日新 関西支社
○主な仕向地 台湾(台北)
〒541-0046 大阪市中央区平野町3丁目4番14号 大阪TKビル
TEL.06-6228-4681
E-mail:nissin_foodexteam@nissin-tw.com (担当:鶴巻、豊田)

